

会計名			認可外保育所運営支援事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	2	1							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	保育が必要な3歳未満児の保育を認可外保育施設に委託し、保育環境の向上を図る。		主たる内容	一定の基準に適合する認可外保育施設と委託契約し、保育が必要な児童の保育を委託することで、保育の充実を図る。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	認可外保育施設		事業期間	平成9年度 ~				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・委託契約 12施設 ・延べ委託児童数 1,951人		・委託契約 10施設 ・延べ委託児童数 2,404人		・委託契約 10施設 ・延べ委託児童数 2,148人		・委託契約 10施設 ・延べ委託児童数 2,000人	
成果		平成28年度は市内、市外あわせて10の認可外保育施設と委託契約を結び、2,148人の児童を保育することが出来た。							
課題		年度当初だけでなく、年度途中の入園相談時にも認可外保育施設を紹介する事も多く効果は大きい。しかし、委託料は利用者ではなく、認可外保育施設に対して月額1名あたり12,400円支払われるため、利用者への還元方法が課題である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		認可外保育所委託契約実績数（施設）		12	10	10	10	10	
成果指標		延べ委託児童数（人）		1,951	2,404	2,148	2,000	2,000	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		24,836	30,493	41,178	35,297	合計	41,178,390 円	
	財源	特定財源	793	141	13,305	184	委託料	39,754,880 円	
		一般財源	24,043	30,352	27,873	35,113	負担金、補助及び交付金	1,423,510 円	
	職員人件費 ②		1,056	1,175	1,172	1,290			
	総事業費（①+②）		25,892	31,668	42,350	36,587			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0		・子どものための教育・保育給付費補助金					
30年度以降の事業費見込		0		・認可外保育施設衛生安全対策事業費補助金					

会計名			認可外保育所運営支援事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	管理係
3	2	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法的業務</li> <li>・ 市民ニーズ、社会需要</li> <li>・ 市民生活上必要である など</li> </ul>			
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コストの節減、費用対効果</li> <li>・ 執行体制の効率性</li> <li>・ 手段の最適性 など</li> </ul>			
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>・ 総合計画との整合性 など</li> </ul>			
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施策への貢献度</li> <li>・ 目標達成度</li> <li>・ 市民サービスへの効果 など</li> </ul>			
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
待機児童が多くいる現状の中で今後も補助制度は維持していく。 しかし、認可保育所の整備を積極的に行うことにより、対象者の減少を図っていく。					

会計名			チビッコ甲冑製作事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	施設係	
3	2	3						保育園係	
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	刈谷城が築城された1533年（戦国時代）当時の時代背景や出来事、刈谷城に対する考え方や歴代藩主によるまちづくり等に思いを巡らせ、未来を担う子ども達が先人の知恵や生き方を学ぶことにより、刈谷市の未来を紡ぎ出す。	主たる内容	市内公私立保育園の5歳児を対象に、ダンボール（厚紙）製の甲冑を製作する。製作後は、写真の撮影や地域の行事、運動会、生活発表会等で活用する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令							
	対象者	保育園児	事業期間	平成25年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・甲冑製作 13園 ・各園行事実施 延べ26回		・甲冑製作 14園 ・各園行事実施 延べ28回 ・65周年記念事業として、亀城公園にてチビッコ甲冑行列 14園		・甲冑製作 14園 ・各園行事実施 延べ29回		・甲冑製作 15園 ・各園行事実施 延べ30回	
成果		各園で甲冑製作をし、園によっては運動会や地域の行事への参加し、デイサービス訪問、老人ホーム訪問など、2回以上行事で活用することができた。また、刈谷市の歴史に触れ、刈谷城や水野勝成についても知ることができた。							
課題		子どもたちが甲冑製作や甲冑を着用して行事に参加する際に、刈谷城についてや先人の知恵について話を聞くことで、刈谷の歴史について興味が広がると思われるため、甲冑を着て歴史に触れる機会をさらに増やしていく。							
O 実施	指標名称（単位）			実績値			目標値		
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
	活動指標	実施回数（回）		26	29	29	30	34	
	指標								
	他市との比較検証	刈谷市独自事業							
C 事業コスト	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費①		367	1,214	699	700	合計	698,990円	
	財源	特定財源	367	500	350	350	需用費	698,990円	
		一般財源	0	714	349	350			
	職員人件費②		1,091	1,998	1,290	1,366			
	総事業費（①+②）		1,458	3,212	1,989	2,066			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0		児童福祉事業費寄附金					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			チビッコ甲冑製作事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	施設係
3	2	3			保育園係
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	甲冑製作をしながら、刈谷の歴史についての話をすることで、刈谷や地区の歴史にふれることができる。また、自分自身で甲冑を作ることで製作を楽しむ機会となっている。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		普通	寄付金を活用することで事業費を抑制することができる。また、当該事業を実施することで、各園と地区の住人が連携して地域に根ざした活動ができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	刈谷市内の全5歳児が同じ活動を行い、刈谷市の歴史や文化を学ぶ事を通して、刈谷市に愛着を持てる子どもを増やすことができるため、市が主体となって実施していくことが望ましい事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	試したり工夫したりして製作する力が育まれ、教育の充実に貢献している。また、甲冑を着用して行事に参加することで、地域交流にも貢献している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
毎年5歳児が甲冑製作を通して、刈谷や地区の歴史にふれることができるように、課題を改善しながら引き続き実施していく。					

会計名 一般会計			チビッコ甲冑製作事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
10	5	1					担当係	施設係	
								幼稚園係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	刈谷城が築城された1533年（戦国時代）当時の時代背景や出来事、刈谷城に対する考え方や歴代藩主によるまちづくり等に思いを巡らせ、未来を担う子ども達が先人の知恵や生き方を学ぶことにより、刈谷市の未来を紡ぎ出す。		主たる内容	市内公立幼稚園の5歳児を対象に、ダンボール（厚紙）製の甲冑を製作する。製作後は、写真の撮影や地域の行事、運動会、生活発表会等で活用する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令							
		対象者	幼稚園児	事業期間	平成25年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・甲冑製作 16園 ・各園行事実施 延べ28回		・甲冑製作 16園 ・各園行事実施 延べ32回 ・65周年記念事業として、亀城公園にてチビッコ甲冑行列 16園		・甲冑製作 16園 ・各園行事実施 延べ35回		・甲冑製作 16園 ・各園行事実施 延べ32回	
成果		各園で甲冑作成をし、甲冑を活用した行事を開催したり地域の行事へ参加したりすることで、刈谷城や水野勝成について知り、親子で刈谷市の歴史に触れることができた。							
課題		子どもたちが甲冑製作や甲冑を着用した行事に参加する際に、刈谷城についてや先人の知恵について話を聞くことで、刈谷の歴史について興味が広がると思われるため、甲冑を着て歴史に触れる機会をさらに増やしたり、行事の内容の工夫をしたりしていく。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		実施回数（回）		28	32	35	32	30	
指標									
他市との比較検証		刈谷市独自事業							
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費①		616	2,433	884	1,000	合計	883,903 円	
	財源	特定財源	616	1,000	650	650	需用費	883,903 円	
		一般財源	0	1,433	234	350			
	職員人件費②		704	1,763	1,290	1,290			
	総事業費（①+②）		1,320	4,196	2,174	2,290			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0		児童福祉事業費寄附金					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			チビッコ甲冑製作事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	施設係
10	5	1			幼稚園係
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	甲冑製作をしながら、刈谷の歴史についての話をすることで、刈谷や地区の歴史にふれることができる。また、自分自身で甲冑を作ることで製作を楽しむ機会となっている。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		普通	寄付金を活用することで事業費を抑制することができる。また、当該事業を実施することで、各園と地区の住人が連携して地域に根ざした活動ができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	刈谷市内の全5歳児が一つの行事を行い、刈谷市の歴史や文化を学ぶ事を通して、刈谷市に愛着を持てる子どもを増やすことができるため、市が主体となって実施していくことが望ましい事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	試したり工夫したりして製作する力が育まれ、教育の充実に貢献している。また、甲冑を着用して行事に参加することで、地域交流にも貢献している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
毎年5歳児が甲冑製作を通して、刈谷や地区の歴史にふれることができるように、課題を改善しながら引き続き実施していく。					

会計名			民間保育所運営支援事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	2	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	家庭内で保育を必要とする状態にある児童の保育を民間の認可保育所に委託し、その保育に係る費用を委託料又は補助金として交付することで、当該施設の職員の処遇向上や運営改善等、保育環境の向上を図る。	主たる内容	○認可民間保育所への運営委託 ○認可民間保育所への運営補助 ・人件費 ・管理費 ・整備費 ・嘱託医報酬 ・一時保育促進事業 ・病児・病後児保育事業					
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令	児童福祉法、民間保育所運営費等補助金交付要綱						
		対象者	民間保育施設	事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・保育に係る運営委託 ・運営補助 ・刈谷ゆめの樹保育園建設補助		・保育に係る運営委託 ・運営補助 ・こぐま保育園増築補助等		・保育に係る運営委託 ・運営補助 ・空のうさぎ保育園建設補助		・保育に係る運営委託 ・運営補助 ・（仮称）依佐美清涼保育園建設補助 ・（仮称）刈谷大和保育園建設補助	
成果		・民間保育園に委託や補助をすることで、安定した施設運営を続けることができた。 ・待機児童の解消に貢献した。							
課題		子ども・子育て支援交付金、保育対策総合支援事業費補助金等の国県補助内容の動向に注意が必要である。また、民間保育園運営に対する株式会社の参入も見込まれており、補助対象、内容等については今後精査する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標		委託保育園数（園）			3	4	4	5	7
成果指標		待機児童数（人） （実績値は各年度4月1日現在）			6	8	9	0	0
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		750,105	607,719	785,450	1,325,912	合計	785,449,775 円	
	財源	特定財源	428,148	324,369	459,745	631,844	委託料	491,798,300 円	
		一般財源	321,957	283,350	325,705	694,068	負担金、補助及び交付金	293,651,475 円	
	職員人件費 ②		1,760	2,350	3,126	3,263			
	総事業費（①+②）		751,865	610,069	788,576	1,329,175			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0		・私立保育所保護者負担金 ・子どものための教育・保育給付費等負担金（国） ・子ども・子育て支援交付金					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			民間保育所運営支援事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	管理係
3	2	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	民間保育園の事業・建設に対して補助を行うことにより、保育環境の充実化や待機児童解消に向けての対応が図られているので、必要性の高い事業と言える。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		高い	市に必要な保育園の建設や運営の一部を民間園が行うことで、待機児童への早急かつ効率的な対応ができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	民間保育園の事業や保育環境を充実するために市の関与が妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	刈谷市内の民間保育園の整備、充実に寄与している。
	今後の方向性			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
今後も民間保育園の整備・運営等に支援や補助を行い、職員の処遇向上や保育環境の向上、待機児童の解消を図る。					



会計名			園舎改修事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	施設係	
3	2	3							
PLAN概要 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	昭和40年代後半から順次建築され、老朽化してきている保育園の園舎等を比較的大規模に改修することにより、良好な保育環境の維持と施設の延命化を図る。			主たる内容	○老朽化した保育園園舎、施設等の改修 ○保育園園舎、施設等の延命化のための予防的な保全			
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令							
		対象者	保育園児、保護者			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B D O 実績 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>東刈谷保育園屋上防水改修工事</li> <li>日高保育園保育室床改修工事</li> <li>東刈谷保育園保育室木製建具取替工事</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>日高保育園大規模改修工事設計委託</li> <li>双葉保育園ダムウェーター改修工事</li> <li>東刈谷保育園ダムウェーター改修工事</li> <li>双葉保育園遊戯室パーティション設置工事</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>日高保育園仮設園舎設計業務委託</li> <li>あおば保育園2歳児おむつロッカー取替工事</li> <li>おがきえ保育園2階バルコニー床長尺シート張工事</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>あおば保育園階段下倉庫床嵩上工事</li> <li>あおば保育園階段下倉庫ガリ取り付工事</li> </ul>	
成果		老朽化した園舎、施設等を改修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。							
課題		本事業は主に園舎、施設等の大規模な改修を行うものであるが、近年、施設等の老朽化が激しく、改修箇所は増加してきている。今後は、単年度に経費が集中しないよう、公共施設維持保全計画に基づき、改修計画を策定する必要がある。							
指標名称（単位）		実績値			目標値				
		26年度	27年度	28年度	29年度	31年度			
活動指標	改修箇所数（箇所）	—	3	2	2	2			
指標									
他市との比較検証	近隣市においても、施設保全計画に基づいて事業を実施しているが、計画のあり方は市によって異なり、当市では長寿命化に重点を置いている。								
C 事業 コスト V	単位：千円	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳			
	事業費 ①	11,275	15,654	1,771	300	合計	1,771,200 円		
	財源	特定財源	0	3,000	0	0	委託料	972,000 円	
		一般財源	11,275	12,654	1,771	300	工事請負費	799,200 円	
	職員人件費 ②	352	705	703	683				
	総事業費（①+②）	11,627	16,359	2,474	983				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			園舎改修事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	施設係
3	2	3			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	良好な保育環境を提供するために必要性の高い事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		普通	単年度に経費が集中しないように計画的な執行が必要である。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	老朽化してきた施設を改修し、保育環境を向上させる事業であり、市の主体的な関与が必要である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	保育園の整備・充実に寄与している。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
刈谷市全体の公共施設を計画的に維持・保全し効率的に運営する手法としてファシリティマネジメント（FM）の概念を導入し、将来の維持・保全費用の推計結果及び公共施設の現況調査結果をもとに、今後の最も望ましい施設運用のあり方を示す「刈谷市公共施設維持保全計画」を平成24年に策定した。 今後は、計画の進行管理を行いながら、それぞれの施設を時代に即した最適な状態に保っていくと同時に、ライフサイクルコストの削減や建替え、大規模改修工事などの将来負担費用の平準化に向けた取組みを実施し、施設の性質などを考慮しての保全に係る優先順位を定め、適正な施設管理に努める。					

会計名			園舎改修事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	施設係		
10	5	1								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	昭和40年代前半から順次建築され、老朽化している幼稚園の園舎等を比較的大規模に改修することにより、保育環境の維持と施設の延命化を図る。	主たる内容	○老朽化した幼稚園園舎、施設等の改修 ○幼稚園園舎、施設等の延命化のための予防保全						
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
		根拠法令								
	対象者	幼稚園児、保護者			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>小高原幼稚園屋上防水工事</li> <li>衣浦幼稚園屋上防水工事</li> <li>井ヶ谷幼稚園屋上防水工事</li> <li>井ヶ谷幼稚園外壁改修工事</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>東刈谷幼稚園大規模改造の設計</li> <li>双葉幼稚園大規模改造の設計</li> <li>小垣江幼稚園大規模改造の設計</li> <li>刈谷幼稚園屋上防水工事</li> <li>富士松北幼稚園網戸設置</li> <li>富士松北幼稚園他2園遊戯室耐震天井改修工事</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>井ヶ谷幼稚園大規模改造の設計</li> <li>かりがね幼稚園外壁改修工事</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>衣浦幼稚園遊戯室建具改修工事</li> <li>富士松南幼稚園小荷物昇降機改修工事</li> <li>かりがね幼稚園小荷物昇降機改修工事</li> </ul>		
成果		老朽化した園舎、施設等を改修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。								
課題		本事業は主に園舎、施設等の大規模な改修を行うものであるが、近年、施設等の老朽化が激しく、改修箇所は増加してきている。今後は、単年度に経費が集中しないよう、公共施設維持保全計画に基づき、改修計画を策定する必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		大規模改造設計（園）			1	3	1	2	1	
成果指標		屋上防水工事（園）			3	2	1	2	2	
他市との比較検証		近隣市においても、施設保全計画に基づいて事業を実施しているが、計画のあり方は市によって異なり、当市では長寿命化に重点を置いている。								
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		36,256	69,216	30,144	3,134	合計	30,143,880 円		
	財源	特定財源	0	19,186	4,714	0	委託料	8,640,000 円		
		一般財源	36,256	50,030	25,430	3,134	工事請負費	21,503,880 円		
	職員人件費 ②		493	705	703	683				
	総事業費（①+②）		36,749	69,921	30,847	3,817				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0		学校施設環境改善交付金						
30年度以降の事業費見込		0								

会計名			園舎改修事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	施設係
10	5	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	良好な保育環境を提供するために必要性の高い事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		普通	単年度に経費が集中しないように計画的な執行が必要である。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	老朽化してきた施設を改修し、保育環境を向上させる事業であり、市の主体的な関与が必要である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	幼稚園の整備・充実に寄与している。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
刈谷市全体の公共施設を計画的に維持・保全し効率的に運営する手法としてファシリティマネジメント（FM）の概念を導入し、将来の維持・保全費用の推計結果及び公共施設の現況調査結果をもとに、今後の最も望ましい施設運用のあり方を示す「刈谷市公共施設維持保全計画」を平成24年に策定した。 今後は、計画の進行管理を行いながら、それぞれの施設を時代に即した最適な状態に保っていくと同時に、ライフサイクルコストの削減や建替え、大規模改修工事などの将来負担費用の平準化に向けた取組みを実施し、施設の性質などを考慮しての保全に係る優先順位を定め、適正な施設管理に努める。					

会計名 一般会計			双葉幼稚園大規模改造事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
10	5	1					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	老朽化した建物の機能回復を目的とする大規模な改造工事を行い、施設の保全及び保育環境の改善を図る。	主たる内容	築44年が経過した園舎の外壁改修、内部天井、壁面、建具改修及び屋上防水工事を行い、施設の延命化及び予防的な保全を行う。 構造：鉄筋コンクリート一部鉄骨造2階建て 規模：延床面積1,342㎡					
	位置づけ	関連計画	公共施設維持保全計画						
		根拠法令							
		対象者	園児、保護者	事業期間	平成28年度～平成28年度				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		_____		_____		・大規模改造工事の実施		_____	
成果		老朽化による建物の損耗や機能低下の復旧を目的とした幼稚園園舎の大規模改造工事を実施し、良好な保育環境への改善ができた。							
課題		コストを抑えた計画になったが、夏休みに集中的に工事を行ったため、夏休み期間前後の園の運営などに少なからず支障が生じた。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標		大規模改造実施棟数（棟）			—	—	2	—	—
指標									
他市との比較検証		近隣市においても、施設保全計画に基づいて事業を実施しているが、計画のあり方は市によって異なり、当市では長寿命化に重点を置いている。							
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費①		0	0	264,345	0	合計	264,345,054円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	1,999,138円	
		一般財源	0	0	264,345	0	工事請負費	260,368,020円	
	職員人件費②		0	0	1,094	0	備品購入費	1,977,896円	
	総事業費（①+②）		0	0	265,439	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			双葉幼稚園大規模改造事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	施設係
10	5	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	良好な教育・保育環境を提供するために、必要性の高い事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		高い	夏休みに集中的に工事を行なうことで、仮設園舎の準備をすることなくコストを抑え、園の運営に配慮できた。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	老朽化していた施設を改修して教育・保育環境を向上させる事業であり、市の主体的な関与が必要である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	幼稚園の整備・充実に寄与している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
事業完了に伴い廃止。					

会計名 一般会計			富士松北保育園改築事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	3					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	待機児童が発生している状況を緩和するとともに、保育環境の改善を図る。	主たる内容	築40年が経過し、老朽化が進んでいる園舎を定員150人規模から定員170人規模程度に拡大する。西側園庭に園舎を改築後、旧園舎を解体し、園庭として整備する。 構造：鉄筋コンクリート一部鉄骨造2階建て 規模：延床面積1,672㎡						
	位置づけ	関連計画		刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令								
		対象者	保育園児、保護者	事業期間	平成28年度～平成29年度					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 実績 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		—		—		・新園舎建築工事 ・備品及び消耗品整備		・既設園舎解体工事 ・園庭整備工事 ・駐車場整備工事		
成果		新園舎建築、備品・消耗品の整備により保育環境の改善を図ることが出来た。園舎1階に採光を兼ねたアトリウムを設け、雨天時でも園児が元気に遊べる空間を整備できた。改築時に園児が工事現場を見学し、ものづくりを体験させることが出来た。								
課題		園庭が引き続き利用できないため、岩ヶ池公園等まで遊びに出かける必要があり園の運営に多少支障が生じた。外遊びや行事の実施場所について検討や調整が必要となる。								
O 実績 V	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
	活動指標	施設整備率（％）			—	—	84.1	100.0	—	
	成果指標	定員（人）			150	150	170	170	170	
	他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳			
	事業費①		0	0	601,372	116,000	合計 601,372,000円			
	財源	特定財源	0	0	572,500	37,000	需用費 8,994,573円			
		一般財源	0	0	28,872	79,000	役務費 935,388円			
	職員人件費②		0	0	1,094	683	工事請負費 573,429,132円			
	総事業費（①+②）		0	0	602,466	116,683	備品購入費 17,818,218円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0		公共施設維持保全基金繰入金						
30年度以降の事業費見込		0		富士松北保育園改築事業債						

会計名			富士松北保育園改築事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	施設係
3	2	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	待機児童の解消及び良好な保育環境を提供するため、必要性の高い事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		高い	建替えることにより、老朽部分による危険性の減少や修繕費用が不要となると共に、床面積を拡大することで定員を増やし、待機児童解消を図ることができた。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	保育園を運営しながら安全に工事を進行する上で、市の主体的な関与が必要である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	保育園の整備・充実に寄与している。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止		
平成29年度事業完了に伴い廃止予定					



会計名 一般会計			園舎改築事業				担当部	次世代育成部			
款	項	目					担当課	子ども課			
10	5	1					担当係	施設係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	次世代育成・子育て支援								
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実								
	目的	老朽化した園舎を新たに建設する。あわせて重原幼稚園と合併することで、効率的な園運営及び保育環境の改善を図る。			主たる内容	築47年が経過した住吉幼稚園を第一学校給食センター跡地に移転新築し、併せて重原幼稚園と合併する。					
	位置づけ										
	関連計画										
	根拠法令										
	対象者	幼稚園児、保護者			事業期間	平成28年度 ~ 平成29年度					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画			
_____		_____		・設計業務		_____					
成果		利用者の安全を考慮した配置計画を行い、且つ幼稚園児、保護者目線に立った詳細設計を行うことが出来た。									
課題		高低差のある敷地のため、建設に掛かるコストが上がってしまった。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度			
成果指標		設計で可能となった定員数の増分（人）			—	—	—	125	—		
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト V		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳			
	事業費 ①		0	0	19,634	0	合計	19,634,400 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	19,634,400 円			
		一般財源	0	0	19,634	0					
	職員人件費 ②		0	0	625	0					
	総事業費（①+②）		0	0	20,259	0					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	28年度特定財源名称					
		28年度までの累積事業費			0						
30年度以降の事業費見込			0								

会計名			<b>園舎改築事業</b>	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	施設係
10	5	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法的業務</li> <li>・ 市民ニーズ、社会需要</li> <li>・ 市民生活上必要である など</li> </ul>		良好な保育環境を提供するために、必要性の高い事業である。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コストの節減、費用対効果</li> <li>・ 執行体制の効率性</li> <li>・ 手段の最適性 など</li> </ul>		市所有敷地内に計画することで土地を取得する必要がなく、大規模な改修のための園運営への影響を防ぐことができる。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>・ 総合計画との整合性 など</li> </ul>		老朽化していた施設を建替えて保育環境を向上させる事業であり、市の主体的な関与が必要である。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施策への貢献度</li> <li>・ 目標達成度</li> <li>・ 市民サービスへの効果 など</li> </ul>		幼稚園の整備・充実に寄与している。	
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止	
事業完了に伴い廃止。					

会計名 一般会計			園児健康診断事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
10	5	1					担当係	幼稚園係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	健康づくり						
		施策の内容	健康の増進						
	目的	健康診断の環境を整えることにより、園児の健康維持、向上を図る。			主たる内容	健康診断器具の購入、滅菌を委託する。			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	幼稚園		事業期間	平成24年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
健康診断器具の購入 健康診断器具滅菌委託		健康診断器具の購入 健康診断器具滅菌委託		健康診断器具の購入 健康診断器具滅菌委託		健康診断器具の購入 健康診断器具滅菌委託			
成果		健康診断器具の購入及び滅菌委託により、園児の健康診断の環境を整えることができた。							
課題		各園の園児数の変化に対応するため、器具の保有数の管理が必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標		内科検診回数（回）		16	16	16	16	15	
活動指標		歯科検診回数（回）		32	32	32	32	30	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費①		346	352	365	1,107	合計	365,478円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	75,520円	
		一般財源	346	352	365	1,107	委託料	289,958円	
	職員人件費②		352	392	380	380			
	総事業費（①+②）		698	744	745	1,487			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			保育士研修事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	保育園係	
3	2	3							
PLAN概要 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	研修計画に基づき、実践に活かしていける研修や保護者支援、子育て支援につながる研修を取り入れて実施することにより、保育内容の充実と質の向上を図る。			主たる内容	各種研修会を開催するとともに、県・外郭団体が行う研修会に参加する。 ○各種研修会 ・保育指導研修 ・保育実技研修 ・園長、主任研修 ○研修旅費 ・愛知県現任保育士研修 ・新任職員セミナー等			
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令							
		対象者	保育園保育士			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B事業実績 D実績 O A 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・保育士職員研修 63回 680人 ・保育士・教諭合同研修 12回 130人 ・愛知県現任保育士研修 4回 10人 ・新任職員セミナー 1回 15人		・保育士職員研修 45回 913人 ・保育士・教諭合同研修 11回 130人 ・愛知県現任保育士研修 4回 8人 ・新任職員セミナー 1回 14人		・保育士職員研修 44回 1180人 ・保育士・教諭合同研修 12回 190人 ・愛知県現任保育士研修 4回 9人 ・新任職員セミナー 1回 15人		・保育士職員研修 44回 1180人 ・保育士・教諭合同研修 12回 190人 ・愛知県現任保育士研修 4回 9人 ・新任職員セミナー 1回 15人	
成果		保育士の課題に沿った実技研修は、園で行ったことで多くの保育士が参加することができ、即保育に活かせることができた。園で行うことで、同じ地域の幼稚園にも案内し、共に学びあう体制づくりを整えることができた。実技研修や保育の基本である子ども理解について学ぶことで、保育に対する意欲の高まりを感じる。また階級に応じた研修を受けた職員が、保育園における自己の立場を自覚し役割に応じた職責を担い、力を発揮できている。							
課題		今後も地域の幼稚園や私立保育園の職員にも参加を呼びかけ、刈谷市の保育力の向上を目指していきたい。また保育士研修計画に基づき、保育士の資質向上を目指しながらも、研修が保育士の負担にならず学ぶ意欲につながるようにしていくため、研修の形態及び内容や講師の選択等を考えていきたい。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					26年度	27年度	28年度	29年度	31年度
活動指標	保育士研修を受講した保育士の割合（％）				98.0	96.2	100.0	100.0	100.0
指標	_____								
	他市との比較検証	_____							
C事業コスト V	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,520	2,705	2,958	3,195	合計	2,958,480 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	2,076,000 円	
		一般財源	1,520	2,705	2,958	3,195	旅費	522,480 円	
	職員人件費 ②		1,056	1,175	1,141	0	委託料	282,000 円	
	総事業費（①+②）		2,576	3,880	4,099	3,195	負担金、補助及び交付金	78,000 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費			0						
30年度以降の事業費見込			0						

会計名			給食運営事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	発達段階に応じた給食を提供し、栄養補給と心身の健全育成を目指し、円滑な保育園の給食運営を行う。				主たる内容	臨時調理員の賃金、給食担当者研修会消耗品、保育園の賄材料費等を支払い、給食運営を行う。		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	保育園児または給食担当職員			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		給食献立検討会の実施 給食担当者研修会の実施 給食用食器の補充		給食献立検討会の実施 給食担当者研修会の実施 給食用食器の補充		給食献立検討会の実施 給食担当者研修会の実施 給食用食器の補充		給食献立検討会の実施 給食担当者研修会の実施 給食用食器の補充	
成果		給食担当者研修会にてアレルギーに対応した給食について試作をしたことにより、調理員への意識向上したこと、また新メニューの取り入れが出来た。給食担当者会では、昨年度からの反省や現在の状況に合わせて給食の提供ができるように努めた。							
課題		アレルギー児の増加や、乳児枠拡大に伴う0歳児の入所増加により、今後もアレルギー食、離乳食等の個々に応じた給食の正確な提供が必要となると思われる。また、アレルギーに対応した給食の調理に伴う賄い材料費の増加や、野菜等の食材の不足、費用の高騰など天候等に左右されない安定した仕入れの確保が必要となる。また、定員枠拡大に伴う園児分の食器や破損した食器の補充が必要となると思われる。							
O 実施	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					26年度	27年度	28年度	29年度	31年度
	活動指標	給食用食器の更新率（％）			100	100	100	100	100
	指標								
	他市との比較検証								
C 事業コスト	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		114,944	119,353	124,145	131,675	合計	124,144,557 円	
	財源	特定財源	11,594	11,820	12,974	18,538	賃金	2,138,291 円	
		一般財源	103,350	107,533	111,171	113,137	需用費	121,860,346 円	
	職員人件費 ②		1,760	1,959	1,954	1,897	委託料	129,600 円	
	総事業費（①+②）		116,704	121,312	126,099	133,572	使用料及び賃借料	16,320 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0		給食費徴収金 資源売却収入					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			給食調理業務委託事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	給食調理業務は、少人数職種で勤務体制を編成しにくい状況のため、給食調理業務を委託し経費等の効率化を図る。			主たる内容	富士松南、富士松北、双葉、さくら、日高、東刈谷、かりがねの7保育園の給食業務を委託する。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	事業者	事業期間	平成11年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		給食調理業務委託（富士松南、富士松北、双葉、さくら、日高、東刈谷、かりがね保育園）		給食調理業務委託（富士松南、富士松北、双葉、さくら、日高、東刈谷、かりがね保育園）		給食調理業務委託（富士松南、富士松北、双葉、さくら、日高、東刈谷、かりがね保育園）		給食調理業務委託（富士松南、富士松北、双葉、さくら、日高、東刈谷、かりがね保育園）	
成果		直営の場合は、急な体調不良や忌引き等による調理員の欠員などに臨機応変な対応が必要となるが、委託の場合は確実な人員配置ができています。							
課題		アレルギー食や離乳食など細かい対応への依頼が増加していることから、今後もさらなる連携が必要となる。また、受託者側の賃金の増加に伴う委託料の増加が見込まれる。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		給食業務の委託割合（%）		87	87	87	87	87	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費①		51,234	51,234	63,263	71,760	合計	63,262,638円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	63,262,638円	
		一般財源	51,234	51,234	63,263	71,760			
	職員人件費②		1,760	1,959	1,901	1,901			
	総事業費（①+②）		52,994	53,193	65,164	73,661			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			保育園管理事業				担当部	次世代育成部			
一般会計							担当課	子ども課			
款	項	目					担当係	施設係			
3	2	3									
PLAN概要 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	次世代育成・子育て支援								
		施策の内容	保育・幼児教育の充実								
	目的	公設公営保育園の円滑な維持管理を行うため、施設設備の保全に努め、保育園児の快適な生活環境を維持する。			主たる内容	光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等、円滑に保育園を維持管理する。					
	位置づけ										
	関連計画										
	根拠法令										
	対象者	保育園児			事業期間	～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
	B D O A 実 施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画			
光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に保育園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に保育園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に保育園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に保育園を維持管理する。					
成果		円滑に保育園を管理することができた。									
課題		今後も園児の快適な生活環境を維持するよう努めていく必要がある。また、燃料費の高騰、夏季の高温化に伴う光熱水費、樹木の高木化による剪定委託料、施設・設備の老朽化による修繕料等の増加が予想され、保育園を管理するための予算の増額が必要である。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度			
指標											
指標											
他市との比較検証											
C 事 業 コ ス ト V		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳			
	事業費 ①		57,471	58,585	60,426	69,891	合計	60,425,587 円			
	財源	特定財源	7	7	7	6	需用費	35,130,108 円			
		一般財源	57,464	58,578	60,419	69,885	役務費	1,579,998 円			
	職員人件費 ②		1,197	3,290	3,878	3,726	委託料	11,040,487 円			
	総事業費（①+②）		58,668	61,875	64,304	73,617	使用料及び賃借料	12,674,994 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称					
28年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料							
30年度以降の事業費見込		0									

会計名			公立保育所管理運営委託事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	施設係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	おがきえ保育園とあおば保育園の管理運営を指定管理者に委託し、さまざまな保育ニーズに対応し保育環境の向上を図る。		主たる内容	通常保育及び、延長保育、休日保育、一時保育の業務を委託する。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	公設民営保育所	事業期間	平成17年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		おがきえ保育園 あおば保育園		おがきえ保育園 あおば保育園		おがきえ保育園 あおば保育園		おがきえ保育園 あおば保育園	
成果		延長保育、休日保育、一時保育など多くの保育サービスが実施できた。							
課題		市内認可保育園の中でも、おがきえ保育園、あおば保育園を希望する声は多くあることから、満足度の高さを分析し、他園においても満足度を高めるサービスを検討することが課題である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
成果指標		保護者満足度（％）		85.1	87.3	88	88	90	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		314,924	339,004	339,118	371,233	合計	339,117,712 円	
	財源	特定財源	95,652	88,083	92,729	88,650	需用費	49,702 円	
		一般財源	219,272	250,921	246,389	282,583	委託料	339,068,010 円	
	職員人件費 ②		1,056	1,175	782	759			
	総事業費（①+②）		315,980	340,179	339,900	371,992			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0		私立保育所保護者負担金 公立保育所保育料			
30年度以降の事業費見込		0		子ども・子育て支援交付金 1歳児保育事業費補助金					



会計名			給食衛生管理対策事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	保育園の給食調理業務及び給食配膳業務が衛生的に行われるよう環境を改善し、園児に対し、安全で衛生的な給食を提供するために必要となる厨房機器の整備や配膳用物品等を整備する。		主たる内容	保育園調理室で使用する消毒液や手袋、マスク等の消耗品や厨房機器の老朽化により機能が低下して支障をきたしている備品等を更新する。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	保育園児	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		手洗い機の修繕（双葉保育園他3園） 厨房機器年間保守委託（富士松北保育園他5園） 回転釜の更新（日高保育園） 食器消毒保管庫の更新（富士松北、かりがね保育園）		厨房機器年間保守委託（富士松北保育園他6園） 食器消毒保管庫（日高保育園） 製氷機（富士松北保育園） 冷凍冷蔵庫（双葉、日高保育園） プラスチックラレー（双葉保育園）		厨房機器年間保守委託（富士松南保育園他7園） 食器洗浄機（双葉、東刈谷保育園） 食器消毒保管庫（双葉保育園） 製氷機（双葉、かりがね、東刈谷保育園） プラスチックラレー		厨房機器年間保守委託（富士松南保育園他6園） スチームコンベクションオーブン（おがきえ保育園） プラスチックラレー（かりがね、あおば、おがきえ保育園）	
成果		計画に基づき、消耗品の購入や厨房機器の更新を行った。							
課題		日々の衛生対策の徹底によって食中毒等の発生を未然に防ぐことに努めているが、食数の増加による調理スペースの確保や、アレルギー食、離乳食に対応する必要備品の増加が見込まれる。また、老朽化に伴う厨房機器の更新や時代に合った調理機器の購入も随時必要である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		プラスチックラレーの導入率（％）		25	50	75	90	100	
活動指標		食器洗浄機の導入率（％）		37.5	50	87.5	90	100	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		7,396	6,349	10,851	9,535	合計	10,851,475 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	3,087,325 円	
		一般財源	7,396	6,349	10,851	9,535	役務費	139,998 円	
	職員人件費 ②		1,408	1,175	1,141	1,141	委託料	496,800 円	
	総事業費（①+②）		8,804	7,524	11,992	10,676	備品購入費	7,127,352 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			図書充実事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	施設係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	保育園児を対象とする図書類を充実させ、図書を活用した保育及び保護者への貸出しを通じて園児がより多くの図書と触れ合うことで図書への興味や情操が高まるようにする。	主たる内容	保育園で、老朽化した絵本の更新、新刊絵本を購入する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	保育園児	事業期間	～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		保育図書（絵本類）の購入		保育図書（絵本類）の購入		保育図書（絵本類）の購入		保育図書（絵本類）の購入	
成果		図書類の購入により、時代に沿った情報を得たり、園児が多くの図書と触れ合うことができた。また、現在保育園にある本も補修することによって物を大切に取り扱い扱うことや、本の貸出しによってみんなで共有していること、期日等のルールを守ることを学ぶことができた。							
課題		日々園児が図書で触れ合うため、劣化が必然となるが、今後も補修できるものは行ったり、新刊絵本の購入を行うことによって、園児の情操が高まるようにしていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		655	656	696	697	合計	695,522 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	695,522 円	
		一般財源	655	656	696	697			
	職員人件費 ②		352	392	380	380			
	総事業費（①+②）		1,007	1,048	1,076	1,077			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			園児観劇事業				担当部	次世代育成部			
一般会計							担当課	子ども課			
款	項	目					担当係	保育園係			
3	2	3									
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	次世代育成・子育て支援								
		施策の内容	保育・幼児教育の充実								
	目的	園児に観劇等を鑑賞させることにより、豊かな感性を培うとともに心豊かな子どもを育てる。				主たる内容	保育園児を対象にした人形劇等を各保育園で上演する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画								
		根拠法令									
	対象者	保育園児			事業期間	～					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
	BDO 事業実績 計画	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画			
		・人形劇上演（富士松南保育園始め8園）4～6演目から園で選択		・人形劇上演（富士松南保育園始め8園）「はっくしよんしてよ かくばくん」「はっぴいキッチン」など4演目より選択		・人形劇上演（富士松南保育園始め8園）「大きなかぶ」「びんぼう神とふくの神」など4演目より選択 ・劇上演（富士松南保育園はじめ8園）刈谷市にちなんだ演目		・人形劇上演（富士松南保育園始め8園）「びんぼう神と福の神」「泣きむし大男」「あかずきんちゃん」 ・劇上演（富士松南保育園始め8園）刈谷市にちなんだ演目			
成果		専門家による人形劇を観劇することにより、園児の情操を育てることができた。毎年新しい人形劇の演目を追加し、複数の演目の中から園が選択できる方式をとっているため、園ごとの特性等を反映させ実施することができた。また、刈谷にゆかりのある作家の童話劇を観劇することで郷土に親しむことができた。									
課題		情操教育につながる、郷土愛が深まる内容を検討する。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度			
活動指標		実施回数（回）			8	8	16	16	16		
指標		_____									
他市との比較検証		_____									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳			
	事業費 ①		657	670	1,083	1,096	合計		1,082,560 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料		1,082,560 円		
		一般財源	657	670	1,083	1,096					
	職員人件費 ②		352	392	380	0					
	総事業費（①+②）		1,009	1,062	1,463	1,096					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	28年度特定財源名称					
		28年度までの累積事業費			0						
30年度以降の事業費見込			0								

会計名 一般会計			保育園スポーツ教室開催事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
3	2	3					担当係	保育園係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	専門家の訪問指導により、ルールを守る大切さや体を動かす楽しさを体験する。	主たる内容	○サッカー教室 ・5歳児対象 ・年2回、1回1時間程度 ・ボールを使った遊び、ゲーム等					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	保育園児	事業期間	平成19年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		サッカー教室開催 (富士松南保育園始め10園)		サッカー教室開催 (富士松南保育園始め10園)		サッカー教室開催 (富士松南保育園始め10園)		サッカー教室開催 (富士松南保育園始め10園)	
成果		園児が楽しめるメニューにより、体を動かす楽しさを体験することができた。また、チームワークが必要なスポーツであることから協調性、コミュニケーション能力を養う機会にもなった。							
課題		事業の効果をより広めるために対象を拡大したり、開催回数を増やすべきかなどを検討する必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標	サッカー教室の開催数（回）		20	20	20	20	20		
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	28年度 事業費内訳		
	事業費 ①		1,000	1,000	1,000	1,000	合計	1,000,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	1,000,000 円	
		一般財源	1,000	1,000	1,000	1,000			
	職員人件費 ②		352	196	380	0			
	総事業費 (①+②)		1,352	1,196	1,380	1,000			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			保育所広域入所事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	3					担当係	管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	里帰り出産等に伴い、他市町村の保育所を利用する広域入所の実施を図り、保育を必要とする児童の福祉の増進を図る。	主たる内容	里帰り出産等により、希望する他市町村の保育所の利用調整を行い、保育の実施委託を行う。						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	保育園児、保護者		事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		相談件数 18件 (委託 14件/受託 0件)		相談件数 7件 (委託 7件/受託 0件)		相談件数 9件 (委託 8件/受託 0件)		相談件数 10件 (委託 10件/受託 0件)		
成果		平成28年度実績として9件の広域入所相談があり、うち8件を委託することができた。								
課題		委託については概ね案内はできているが、受託に関しては他市町村から相談があっても、園によっては定員一杯の可能性もあり、受入が難しい状況にある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		広域入所委託人数（人）			14	7	8	10	10	
活動指標		広域入所受託人数（人）			1	0	0	1	1	
他市との比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	28年度 事業費内訳		
	事業費 ①		3,861	1,672	1,981	3,035	合計		1,980,750 円	
	財源	特定財源	1,306	320	1,140	910	委託料		1,980,750 円	
		一般財源	2,555	1,352	841	2,125				
	職員人件費 ②		704	588	586	190				
	総事業費 (①+②)		4,565	2,260	2,567	3,225				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0		・子どものための教育・保育給付費等負担金						
30年度以降の事業費見込		0		・施設型教育・保育給付費等負担金						

会計名			保育カウンセラー事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	保育園係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	臨床心理士が、保育カウンセラーとして保護者等の子育てに関する相談について、専門的な立場から指導を行い、育児不安を解消したり、保育士の保育指導に生かしたりして、育児支援の充実を図る。	主たる内容	保育カウンセラーが市内全保育園を年5回巡回し、発達障害や子どもの育児に悩む保護者や保育士等の相談に対応する。					
	位置づけ	関連計画		刈谷市子ども・子育て支援事業計画					
		根拠法令							
		対象者	保護者、保育園保育士		事業期間	平成19年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・訪問回数 58回 ・相談件数 249件 うち保護者 40件 保育士209件		・訪問回数 65回 ・相談件数 253件 うち保護者 30件 保育士223件		・訪問回数 65回 ・相談件数 245件 うち保護者 45件 保育士200件		・訪問回数 70回 ・相談件数 260件 うち保護者 50件 保育士210件	
成果		年々、気になる子や障害児は増えており、母親の子育てに関する不安感も増し、カウンセリングを受けることで、保育指導の充実と母親の子育てに関する不安解消が図れている。 各園の訪問回数を確保することで、継続観察が必要な子に時間をかけて指導がもらえ、また、保護者からの相談にも対応できるようにしている。							
課題		臨床心理士から専門的立場で子どもを見てもらえるため、保育指導への効果が大きく、保護者への相談に柔軟に対応しているが、相談希望者が増加し一人にかかる時間も増えているため、継続的観察回数を増やす必要がある。気になる子の就学に向けて、保護者の気持ちにより添いながら、園児への適切な支援について考えていくには時間がかかることと、保護者への継続的な関わりが必要になってくることから、継続的観察回数を増やす必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		年間訪問回数（回）		58	65	65	70	70	
活動指標		相談件数（件）		249	253	245	260	260	
他市との比較検証		近隣市においても、臨床心理士等に指導を仰ぎ実施しているが、回数や時間数はばらつきがある。今後もより一層の充実を図る必要がある。							
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費①		1,658	1,859	1,859	2,063	合計	1,859,000円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	1,859,000円	
		一般財源	1,658	1,859	1,859	2,063			
	職員人件費②		1,408	1,567	1,521	0			
	総事業費（①+②）		3,066	3,426	3,380	2,063			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			外国人園児等支援事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	保育園係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	日本語の理解できない外国人園児や保護者に対し通訳を巡回させ、保育園での相談等に応じ、安定した保育園生活が送れる環境を整える。	主たる内容	通訳者が必要園を巡回しながら、日本語が理解出来ない園児や保護者と保育士との間を通訳したり、文書を翻訳したりする。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	保育園児 保護者	事業期間	～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		訪問回数 月15回 午前3時間あるいは午後4時間 あるいは一日8時間 年間 840件		訪問回数 月約11回 午前3時間あるいは午後4時間 あるいは一日7時間 年間 219件		訪問回数 月約16回 午前3時間あるいは午後4時間 あるいは一日7時間 年間 550件		訪問回数 月約16回 午前3時間あるいは午後4時間 あるいは一日7時間 年間 550件	
成果		日本語が通じない園児と母国語で会話したり、保護者に園での子どもの様子を伝えたりすることで、安定した園生活が送れるようになった。また、手紙や子どもの記録を翻訳して保護者に渡すことで園生活の理解につながり、保護者との意思の疎通が行われた。							
課題		会話の理解、手紙の翻訳等を通して安定した園生活が送れるため効果が大きいのが、多様な国の園児がいるので、一人の通訳者で対応できる内容に限られた。今後は多国籍語の通訳者が必要となる。							
O 実施	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					26年度	27年度	28年度	29年度	31年度
	活動指標	年間訪問回数（回）			180	135	193	195	195
	活動指標	相談件数（件）			840	219	550	550	550
他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		983	748	970	1,030	合計	970,200 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	970,200 円	
		一般財源	983	748	970	1,030			
	職員人件費 ②		704	783	760	0			
	総事業費（①+②）		1,687	1,531	1,730	1,030			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			私立幼稚園保育料補助事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	管理係	
10	5	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	公私立幼稚園間における保護者負担授業料の格差是正を図る。	主たる内容	私立幼稚園就園奨励費補助の対象とならない保護者に保育料の一部を補助する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	私立幼稚園児の保護者		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		私立幼稚園就園奨励費補助の対象とならなかった保護者に保育料の一部を補助した。 ・年26,400円/園児1人当たり		私立幼稚園就園奨励費補助の対象とならなかった保護者に保育料の一部を補助した。 ・年26,400円/園児1人当たり		私立幼稚園就園奨励費補助の対象とならなかった保護者に保育料の一部を補助した。 ・年26,400円/園児1人当たり		私立幼稚園就園奨励費補助の対象とならなかった保護者に保育料の一部を補助する。 ・年26,400円/園児1人当たり	
成果		私立幼稚園就園奨励費補助の対象とならなかった保護者に補助し、公立幼稚園との保育料の格差是正を図ることができた。							
課題		対象者を的確に把握し執行しているが、海外勤務対象者の増加に伴い、システム以外での正確な処理が必要となっている。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標	児童数（人）		163	158	153	162	150		
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		4,004	3,806	4,202	4,277	合計 4,202,000 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 4,202,000 円		
		一般財源	4,004	3,806	4,202	4,277			
	職員人件費 ②		704	783	760	456			
	総事業費（①+②）		4,708	4,589	4,962	4,733			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							



会計名			幼稚園給食実施事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	施設係	
10	5	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	消耗品の購入、設備保守管理委託等を行い安全な幼稚園給食提供を行う。			主たる内容	幼稚園給食実施に伴う、臨時配膳パートの雇用、給食用消耗品の購入、細菌検査等を行う。			
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令							
	対象者	幼稚園			事業期間	平成11年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		ダムウォーターの定期検査の実施 安全衛生に留意したマニュアルのもとに実施 職員の細菌検査 （月1回実施）  牛乳アレルギーへの対応		ダムウォーターの定期検査の実施 安全衛生に留意したマニュアルのもとに実施 職員の細菌検査 （月1回実施）  牛乳アレルギーへの対応		安全衛生に留意したマニュアルのもとに実施 職員の細菌検査 （月1回実施）  牛乳アレルギーへの対応		安全衛生に留意したマニュアルのもとに実施 職員の細菌検査 （月1回実施）  牛乳アレルギーへの対応	
成果		給食事業に必要な消耗品の購入や衛生に留意した設備の管理等をし、安全な給食が提供できている。マニュアルの見直しを毎年行い、常に、安全安心な給食が提供できている。							
課題		様々なアレルギーのある幼児がいるため、安全への留意や対応に心がけ、保護者との連携を十分に図っていく必要がある。							
O 実施 V	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					26年度	27年度	28年度	29年度	31年度
	指標								
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費①		15,968	16,207	15,376	16,340	合計	15,375,866円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	賃金	11,095,465円	
		一般財源	15,968	16,207	15,376	16,340	需用費	1,497,847円	
	職員人件費②		774	862	860	835	役務費	2,782,554円	
	総事業費（①+②）		16,742	17,069	16,236	17,175			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			幼稚園管理事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
10	5	1					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	幼稚園の円滑な維持管理を行うため、施設整備の保全に努め、幼稚園児の快適な生活環境を維持する。	主たる内容	光熱水費、修繕料、各種の委託料、土地借上料等、円滑に幼稚園を維持管理する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	公立幼稚園	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に幼稚園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に幼稚園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に幼稚園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に幼稚園を維持管理する。	
成果		円滑に幼稚園を維持管理することができた。							
課題		空調設備設置による光熱水費、樹木の高木化による剪定委託料、施設・設備の老朽化による修繕料の増加が予想され、幼稚園を管理するための予算の増額が必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		47,210	52,469	55,010	59,152	合計	55,009,571 円	
	財源	特定財源	47,210	48,248	46,432	59,152	需用費	32,662,494 円	
		一般財源	0	4,221	8,578	0	役務費	2,545,773 円	
	職員人件費 ②		1,619	3,682	3,574	3,650	委託料	16,591,255 円	
	総事業費（①+②）		48,829	56,151	58,584	62,802	使用料及び賃借料	3,210,049 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0		幼稚園保育料 行政財産目的外使用料					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			図書充実事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
10	5	1					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	幼稚園児を対象とする図書類を充実させ、図書を活用した保育及び保護者への貸出しを通じて園児がより多くの図書と触れ合うことで図書への興味や情操が高まるようにする。				主たる内容	幼稚園で老朽化した絵本の更新、新刊絵本を購入する。		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	幼稚園児			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		老朽化した絵本を更新し、新刊の絵本を購入した。		老朽化した絵本を更新し、新刊の絵本を購入した。		老朽化した絵本を更新し、新刊の絵本を購入した。		老朽化した絵本を更新し、新刊の絵本を購入する。	
成果		図書類の購入により、時代に沿った情報を得たり、園児が多くの図書と触れ合うことができた。また、現在幼稚園にある本も補修することによって物を大切に取り扱いことや、本の貸出しによってみんなで共有していること、期日等のルールを守ることを学ぶことができた。							
課題		日々園児が図書で触れ合うため、劣化が必然となるが、今後も補修できるものは行ったり、新刊絵本の購入を行うことによって、園児の情操が高まるようにしていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		2,206	2,202	2,204	2,208	合計	2,204,471 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	2,204,471 円	
		一般財源	2,206	2,202	2,204	2,208			
	職員人件費 ②		352	392	190	190			
	総事業費（①+②）		2,558	2,594	2,394	2,398			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			幼稚園スポーツ教室開催事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
10	5	1					担当係	管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	専門家の訪問指導により、ルールを守ることの大切さや体を動かす楽しさを体験する。	主たる内容	○サッカー教室 ・5歳児対象 ・年2回、1回1時間程度 ・ボールを使った遊び、ゲーム等					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	幼稚園児	事業期間	平成20年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		サッカー教室開催 (刈谷幼稚園始め16園)		サッカー教室開催 (刈谷幼稚園始め16園)		サッカー教室開催 (刈谷幼稚園始め16園)		サッカー教室開催 (刈谷幼稚園始め16園)	
成果		園児が楽しめるメニューにより、体を動かす楽しさを体験することができた。また、チームワークが必要なスポーツであることから協調性、コミュニケーション能力を養う機会にもなった。							
課題		子どもに対して様々な効果がある事業であることから、効果をさらに大きくするための対象拡大や回数増。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標		サッカー教室開催数（回）			32	32	32	32	30
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	28年度 事業費内訳		
	事業費 ①		1,600	1,600	1,600	1,600	合計	1,600,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	1,600,000 円	
		一般財源	1,600	1,600	1,600	1,600			
	職員人件費 ②		352	392	570	570			
	総事業費 (①+②)		1,952	1,992	2,170	2,170			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			園児観劇事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	幼稚園係		
10	5	1								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	園児に観劇等を鑑賞させることにより、豊かな感性を培うとともに心豊かな子どもを育てる。				主たる内容	幼稚園児を対象にした人形劇を各幼稚園で上演する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
		根拠法令								
		対象者	幼稚園児		事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		・人形劇公演（刈谷幼稚園始め16園） 4～6演目から園で選択		・人形劇公演（刈谷幼稚園始め16園） 「はくしよんしてよ かばくん」「はっぴいキッチン」など4演目より選択		・人形劇公演（刈谷幼稚園始め16園） 「おおきなかぶ」「びんぼう神とふくの神」など4演目より選択 ・劇上演（刈谷幼稚園始め15園）刈谷市にちなんだ演目		・人形劇公演（刈谷幼稚園始め16園） 「あかずきんちゃん」「泣きむし大男」など3演目より選択 ・劇上演（刈谷幼稚園始め16園）刈谷市にちなんだ演目		
成果		専門家による人形劇を観劇することにより、園児の情操を育てることができた。毎年新しい人形劇の演目を追加しており、複数の演目の中から園が選択できる方式をとっているため、園ごとの特性等を反映させ実施することができた。また、刈谷にゆかりのある作家の童話をもとに刈谷にちなんだ話を観劇することで、郷土に親しむことができた。								
課題		情操教育につながる郷土愛が深まる内容を検討する。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		実施回数（回）			16	16	31	32	30	
指標		_____								
他市との比較検証		_____								
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,629	1,646	2,447	2,505	合計		2,446,960 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料		2,446,960 円	
		一般財源	1,629	1,646	2,447	2,505				
	職員人件費 ②		352	392	380	532				
	総事業費（①+②）		1,981	2,038	2,827	3,037				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費			0					
30年度以降の事業費見込			0							

会計名							担当部	次世代育成部		
一般会計			幼稚園教職員研修事業				担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	幼稚園係		
10	5	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	研修計画に基づき、研修会の開催及び各種の幼児教育研修会に参加することで、保育内容の充実と教師の資質向上を図る。			主たる内容	各種研修会を開催するとともに、県・外郭団体が行う研修会に参加する。 ○各種研修会 ・5年目教員研修 ・新任教員研修会 ・保育技術向上研修 ・園長、主任研修 ・学年主任研修 ・保育内容指導研修会 ○研修旅費 ・先進幼稚園訪問 ・研究大会 ・10年経験者研修会 ・新採用教員研修会 等				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
	根拠法令									
	対象者	幼稚園教諭			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業 D 実績 O 計画 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		・県研修 23日 217人 ・市研修 25日 教員研修 11日 251人 保育士・教諭合同研修 14日 86人 ・先進地研修 5県 6人		・県研修 19日 138人 ・市研修 教員研修 7日 110人 保育士・教諭合同研修 11日 251人 ・先進地研修 5県 4人		・県研修 19日 166人 ・市研修 教員研修 17日 630人 (幼稚園教育調査研究事業より移行) 保育士・教諭合同研修 11日 240人 ・先進地研修 5県 5人		・県研修 19日 233人 ・市研修 教員研修 17日 720人 保育士・教諭合同研修 11日 210人 ・先進地研修 5県 5人		
成果		各研修会では、教師の課題を捉えた研修内容で研修会を行ったことで、教師の資質向上につながっている。								
課題		参加者の経験に応じて研修テーマを設定し、参加者は学ぶことができた。しかし、研修に参加することに負担を感じている先生がいる。研修の内容を検討する必要がある。								
O 計画 V	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
	活動指標	教職員研修を受講した教員の割合（％）			87.0	90.0	100	100	100	
	指標	_____								
他市との比較検証	_____									
C 事業 コスト V	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳			
	事業費 ①		823	884	1,259	2,219	合計 1,258,842 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費 615,500 円			
		一般財源	823	884	1,259	2,219	旅費 554,342 円			
	職員人件費 ②		704	2,350	2,281	2,281	負担金、補助及び交付金 89,000 円			
	総事業費（①+②）		1,527	3,234	3,540	4,500				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0								
30年度以降の事業費見込		0								

会計名			ほのぼのルーム設置事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	幼稚園係		
10	5	1								
PLAN概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	幼稚園が地域の子育て支援センター機能を果たすとともに、就園に対する不安を解消するため、施設及び機能の一部を地域に開放し、小学校入学前の子どもとその保護者を対象に、積極的な子育て支援をする。			主たる内容	○子育て相談活動 ○親子の遊びの紹介 ○未就園児への遊びの提供 ○「ほのぼのだより」等の子育て資料作成  園開設期日：各園2日/月 相談員等：指導員1名				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
		根拠法令								
		対象者	小学校入学前の子どもとその保護者		事業期間	平成12年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B D O A 実 施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		全幼稚園16園で実施 5月から3月までの22回実施 のべ利用者数 6,425人 (1園1回あたり平均利用者数18.2人)		全幼稚園16園で実施 5月から3月までの22回実施 (日高幼稚園は12回) のべ利用者数 5,683人 (1園1回あたり平均利用者数15.3人)		全幼稚園16園で実施 5月から3月までの22回実施 (双葉幼稚園は12回) のべ利用者数 4,955人 (1園1回あたり平均利用者数14.5人)		全幼稚園16園で実施 5月から3月までの22回実施 (東刈谷幼稚園、小垣江東幼稚園は15回) のべ利用者数 6,084人 (1園1回あたり平均利用者数18人)		
成果		参加者からは、「幼稚園の雰囲気や園児の生活の様子がよくわかった」「母親同士の会話が楽しく、友達もできた」「悩みを聞いてもらい、スッキリした」「ふれあい遊びや手遊びを知ることができた」などの声があり、安心して親子共に幼稚園に親しんだり、子育ての相談に応じることが出来た。								
課題		多くの方に、この事業をさらに活用してもらえるよう、情報提供の方法について工夫をしていく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
活動指標		実施回数（回）	352	348	342	338	330			
成果指標	利用者数（人）	6,425	5,683	4,955	6,084	6,600				
他市との比較検証	未就園児遊びの会（本市では「ほのぼのルーム」）は県内の多くの自治体を実施している。（全園実施）名古屋市、豊田市、碧南市、西尾市、安城市、新城市、清州市、知多市、半田市、常滑市（未実施）高浜市									
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳				
	事業費①	1,228	1,247	1,216	1,322	合計	1,215,760円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	1,055,760円		
		一般財源	1,228	1,247	1,216	1,322	需用費	160,000円		
	職員人件費②	704	783	760	760					
	総事業費（①+②）	1,932	2,030	1,976	2,082					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		28年度特定財源名称					
28年度までの累積事業費		0								
30年度以降の事業費見込		0								

会計名			地域に開かれた幼稚園づくり推進事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	幼稚園係		
10	5	1								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	少子化や子育てを巡る様々な問題に対し、地域の幼児教育のセンター的役割を果たすこと によって地域全体の教育の向上に資する。	主たる内容	○保護者に対する教育相談 幼児教育に関する各種講座を開催する。						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者	幼児、保護者、地域の方			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		49講座実施 延べ参加人数 4,049人		52講座実施 延べ参加人数 4,025人		42講座実施 延べ参加人数 3,644人		48講座実施 延べ参加人数 4,400人		
成果		地域の実情や子育て家庭を含む保護者のニーズに応え、親子の触れ合い遊びや子育て相談、子育て講座などの内容を十分検討したことにより、幼児をもつ保護者の不安の解消や情報提供につながった。								
課題		少子化、核家族の増加により、子育ての情報が入りにくいことに対して、幼稚園が幼児教育のセンター的役割をより積極的に果たし、地域社会の教育力向上に努めていく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		講座回数（回）			50	52	42	48	45	
成果指標		延べ人数（人）			4,049	4,025	3,644	4,400	4,200	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		742	768	658	768	合計	657,849 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	594,000 円		
		一般財源	742	768	658	768	需用費	63,849 円		
	職員人件費 ②		704	783	760	760				
	総事業費（①+②）		1,446	1,551	1,418	1,528				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
		28年度までの累積事業費		0						
30年度以降の事業費見込		0								



会計名			保育カウンセラー事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	幼稚園係	
10	5	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	臨床心理士が、保育カウンセラーとして保護者等の子育てに関する相談について、専門的な立場から指導を行い、育児不安を解消したり、教諭の保育指導に活かし育児支援を行う。	主たる内容	臨床心理士の巡回指導を各幼稚園で年5回開催し、発達障害や子どもの育児に悩む保護者や教諭等の相談に対応する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令							
		対象者	保護者 幼稚園教諭	事業期間	平成19年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・訪問回数 80回 ・相談件数 286件 うち保護者 41件 教諭 245件		・訪問回数 80回 ・相談件数 244件 うち保護者 25件 教諭 219件		・訪問回数 80回 ・相談件数 235件 うち保護者 45件 教諭 190件		・訪問回数 80回 ・相談件数 250件 うち保護者 50件 教諭 200件	
成果		年間1園あたり5回になったことで、相談件数が増えたり、1事例について、ゆっくりと充実した検討会になった。継続的に指導を受けているので、保育指導の改善に結びついた。子育てに手がかかる子どもの対応に専門的な見地から相談に応じてもらえ、保護者から大変喜ばれている。							
課題		幼稚園での具体的な場面での対応の指導は、非常に効果が上がっているが、相談したい対象園児の増加により、十分な時間がない状況である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		年間訪問回数（回）		80	80	80	80	96	
活動指標		相談件数（件）		286	244	235	250	260	
他市との比較検証		近隣市においても、臨床心理士等に指導を仰ぎ実施しているが、回数や時間数はばらつきがある。今後より一層の充実を図る必要がある。							
C 事業コスト V		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		2,173	2,200	2,200	2,200	合計	2,200,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	2,200,000 円	
		一般財源	2,173	2,200	2,200	2,200			
	職員人件費 ②		704	783	760	760			
	総事業費（①+②）		2,877	2,983	2,960	2,960			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			認可外保育所利用補助事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
3	2	1					担当係	管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	認可外保育所利用者の保育料負担を軽減することにより、子育て支援の充実を図る。	主たる内容	認可保育所への申込みを行ったが、入所できずに認可外保育所を利用することになった3歳未満児の保護者に対して、所得に応じた保育料を補助する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	保護者	事業期間	平成24年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・補助人数 延べ733人		・補助人数 延べ1,390人		・補助人数 延べ1,024人		・補助人数 延べ1,100人	
成果		認可外保育所を利用する保護者の負担を軽減することが出来た。							
課題		事業の対象者は、認可保育所に入園できない児童の保護者であるため、認可保育所等の整備を行い、補助事業対象者の減少を図る必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標		延べ児童数（人）			733	1,390	1,024	1,000	1,000
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		18,689	35,221	33,516	50,511	合計	33,515,841 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金	33,515,841 円	
		一般財源	18,689	35,221	33,516	50,511			
	職員人件費 ②		1,056	1,175	782	0			
	総事業費（①+②）		19,745	36,396	34,298	50,511			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			公立幼稚園保育料補助事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
10	5	1					担当係	管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	公立幼稚園に通う園児を持つ多子世帯の保護者への負担軽減を図る。			主たる内容	小学3年生以下の兄又は姉を持つ第2子に当たる公立幼稚園児の保護者に対し、保育料の一部を補助する。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	保護者			事業期間	平成26年度～平成28年度		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・児童数 722人		・児童数 733人		・児童数 770人		_____	
成果		公立幼稚園に通う園児を持つ多子世帯の保護者への負担軽減を図ることができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標		児童数（人）			722	733	770		
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		28,600	28,901	35,672	0	合計 35,672,430 円		
	財源	特定財源	7,182	0	0	0	負担金、補助及び交付金 35,672,430 円		
		一般財源	21,418	28,901	35,672	0			
	職員人件費 ②		70	78	76	0			
	総事業費（①+②）		28,670	28,979	35,748	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			特定教育・保育施設等運営支援事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	2	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	子ども・子育て支援新制度の開始に伴い、特定教育・保育施設、地域型保育事業に対し財政支援を行い、教育・保育環境の向上を図る。	主たる内容	子ども・子育て支援新制度の開始に伴い、特定教育・保育施設、地域型保育事業者に対し、公定価格に基づいて算定された給付費を支払う。					
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令							
	対象者	特定教育・保育施設、地域型保育事業者	事業期間	～					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
				利用施設 4施設 利用児童数 4人		利用施設 6施設 利用児童数 7人		利用施設 4施設 利用児童数 4人	
成果		利用施設に給付費を支給することで、施設の安定した運営に寄与することができた。							
課題		突発的な事由による利用が多いため、利用児童数や費用が安定せず、計画的な予算執行ができないこと。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標		利用施設（施設）		—	4	6	4	—	
活動指標		利用児童数（人）		—	4	7	4	—	
他市との比較検証									
C 事業コスト V		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	501	6,100	4,715	合計	6,100,094 円	
	財源	特定財源	0	194	2,774	2,193	扶助費	6,100,094 円	
		一般財源	0	307	3,326	2,522			
	職員人件費 ②		0	392	391	379			
	総事業費（①+②）		0	893	6,491	5,094			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0		・子どものための教育・保育給付費等負担金			
30年度以降の事業費見込		0		・施設型教育・保育給付費等補助金					

会計名 一般会計		道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目	業			担当課	子ども課		
10	5	1				担当係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	幼児の心に響く道徳教育の指導のあり方について研究を深める			主たる内容	外部講師を招いて、多様で効果的な道徳教育のあり方について研究を行う			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者				事業期間	～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
						・外部講師による職員研修 6回 ・職員の園内研修 4回 ・保護者向け子育て座談会 4回 ・保護者向け講話会と実技 4回			
成果		職員は、幼児を肯定的に受け止め、信頼関係を築くことの大切さや、道徳性の芽生えを培うために大切な援助を学ぶことができた。保護者は、子どもの自己肯定感が高まるようなかわり方や物事の善悪の判断を身につけられるような行動の仕方などを意識するようになった。							
課題		幼稚園と家庭が同じ考えで子どもとかわることが大切なので、今後も園で行っていることを保護者に理解してもらえるような連携の工夫が必要である。また、この取組みが全園にも広がるよう努めていくことが必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標									
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	210	0	合計	210,000 円	
	財源	特定財源	0	0	210	0	報償費	150,000 円	
		一般財源	0	0	0	0	需用費	60,000 円	
	職員人件費 ②		0	0	0	0			
	総事業費（①+②）		0	0	210	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			園舎補修事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	3					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	保育園園舎の補修等により、良好な保育環境の維持と施設の延命化を図る。			主たる内容	○老朽化した保育園園舎、施設等の補修 ○保育園園舎、施設等の延命化のための予防的な修繕				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成行動支援計画					根拠法令		
	対象者	保育園児、保護者			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・畳取替修繕</li> <li>・東刈谷保育園保育室壁張替補修、遊戯室袖幕取替修繕</li> <li>・おがきえ保育園玄関ホール床研磨塗装補修</li> <li>・かりがね保育園庇防水補修、屋外階段手摺補修</li> <li>・双葉保育園保育室1階床塗装修繕</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・かりがね保育園くろがねもち保護、テラス木製床張替補修</li> <li>・おがきえ保育園テラス舗装修繕</li> <li>・慈友保育園天井塗装修繕</li> <li>・東刈谷保育園天井補修</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・かりがね保育園屋上防水、オペレーター窓、下駄箱修繕</li> <li>・慈友保育園玄関サッシ修繕</li> <li>・東刈谷保育園トイレ床修繕</li> <li>・おがきえ保育園木製建具、アルミ建具、1階廊下フローリング塗替え、トイレ床修繕</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・東刈谷保育園2階保育室建具他修繕</li> <li>・かりがね保育園階段窓台、トイレ床修繕</li> <li>・双葉保育園トイレ床修繕</li> <li>・あおば保育園トイレ床、排煙オペレーター修繕</li> <li>・おがきえ保育園2階保育室木製建具修繕</li> </ul>		
		成果	老朽化した園舎、施設等を補修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。							
課題		本事業は主に大規模ではない園舎、施設等の修繕を行うものであるが、近年、施設等の老朽化が激しく、修繕箇所は増加してきている。単年度に経費が集中しないよう、順次修繕計画を策定する必要がある。								
指標		指標名称（単位）				実績値			目標値	
活動指標	補修箇所数（箇所）				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
指標					7	5	9	7	5	
他市との比較検証										
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳			
	事業費 ①		4,170	10,378	8,113	4,600	合計	8,112,960 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	8,112,960 円		
		一般財源	4,170	10,378	8,113	4,600				
	職員人件費 ②		352	705	684	684				
	総事業費（①+②）		4,522	11,083	8,797	5,284				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0								
30年度以降の事業費見込		0								

会計名			屋外環境整備事業				担当部	次世代育成部			
一般会計							担当課	子ども課			
款	項	目					担当係	施設係			
3	2	3									
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	次世代育成・子育て支援								
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実								
	目的	保育園の遊具等の安全性向上や施設の延命化を図る。	主たる内容	○老朽化した保育園の屋外施設、遊具等の改修 ○保育園の屋外施設、遊具等の延命化のための予防的な保全							
	位置づけ	関連計画		刈谷市次世代育成支援行動計画							
		根拠法令									
		対象者	保育園児、保護者		事業期間	～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>遊具修繕</li> <li>双葉保育園西門補修</li> <li>東刈谷保育園砂場甲板補修工事</li> <li>日高保育園園庭整備工事</li> <li>かりがね保育園大型遊具取替工事</li> <li>双葉保育園大型遊具取替工事</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>遊具修繕</li> <li>東刈谷保育園大型遊具設置工事</li> <li>あおば保育園園庭法補修</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>遊具修繕</li> <li>双葉保育園他2園倉庫改修</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>遊具修繕</li> <li>双葉保育園駐車場区画線修繕</li> <li>あおば保育園搬入口・スロップ舗装修繕</li> <li>かりがね保育園他1園倉庫改修工事</li> <li>かりがね保育園正門改修工事</li> </ul>			
成果		門扉の改修工事、遊具点検等で指摘を受けた危険箇所の迅速な修繕により、安全性の向上に努めることができた。また、屋外施設も順次改修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。									
課題		遊具の老朽化が多く見られ、特に木製大型総合遊具は点検による指摘が多く、予算を圧迫している。今後、単年度に経費が集中しないよう、順次更新や修繕計画を立て、より安心・安全な施設管理を実施する必要がある。									
指標名称（単位）					実績値			目標値			
					26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		遊具更新数（基）				2	1	0	0	2	
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳			
	事業費①		49,832	43,874	6,549	7,720	合計	6,549,150円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	2,804,390円			
		一般財源	49,832	43,874	6,549	7,720	委託料	265,000円			
	職員人件費②		563	783	760	684	工事請負費	3,479,760円			
	総事業費（①+②）		50,395	44,657	7,309	8,404					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	28年度特定財源名称					
		28年度までの累積事業費			0						
30年度以降の事業費見込			0								

会計名			屋外環境整備事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	施設係	
10	5	1							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全			主たる内容	○老朽化した幼稚園の屋外施設、遊具等の改修 ○幼稚園の屋外施設、遊具等の延命化のための予防的な保全		
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	幼稚園の遊具等の安全性向上や施設の延命化を図る。							
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画						
		根拠法令							
		対象者	幼稚園児、保護者		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>遊具塗装及び修繕</li> <li>井ヶ谷幼稚園ウサギ小屋屋根等修繕</li> <li>平成幼稚園大型遊具取替工事</li> <li>富士松北幼稚園大型遊具取替工事</li> <li>東刈谷幼稚園フェンス改修工事</li> <li>日高幼稚園西門嵩上げ工事</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>小高原幼稚園大型遊具取替工事</li> <li>富士松南幼稚園大型遊具取替工事</li> <li>衣浦幼稚園駐車場整備工事</li> <li>富士松南幼稚園園庭整備</li> <li>朝日幼稚園中庭人工芝張替</li> <li>東刈谷幼稚園運動場補修</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>井ヶ谷幼稚園駐車場整備工事</li> <li>富士松北幼稚園駐輪場整備工事</li> <li>平成幼稚園園庭改修工事</li> <li>重原幼稚園園庭補修</li> <li>富士松北幼稚園園庭通路目地補修</li> <li>かりがね幼稚園門扉補修</li> <li>衣浦幼稚園舗装修繕</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>刈谷幼稚園他正門段差修繕</li> <li>刈谷幼稚園他13園遊具修繕</li> <li>平成幼稚園外階段塗装補修</li> <li>小高原幼稚園花壇修繕</li> <li>小高原幼稚園側溝敷修繕</li> <li>刈谷幼稚園他13園柵修繕</li> <li>刈谷幼稚園他3園倉庫建替工事</li> <li>かりがね幼稚園ジャングルジム設置工事</li> </ul>	
成果		遊具点検等で指摘を受けた遊具の危険箇所の迅速な修繕により、安全性の向上に努めることができた。また、屋外施設も順次改修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。							
課題		遊具の老朽化が多く見られ、特に木製大型総合遊具は点検による指摘が多く、予算を圧迫している。今後、単年度に経費が集中しないよう、順次更新や修繕計画を立て、より安心・安全な施設管理を実施する必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		大型遊具更新数（基）		2	2	0	1	2	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		15,659	27,558	16,647	14,740	合計	16,646,512 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	6,904,480 円	
		一般財源	15,659	27,558	16,647	14,740	委託料	245,000 円	
	職員人件費 ②		493	783	760	684	工事請負費	9,497,032 円	
	総事業費（①+②）		16,152	28,341	17,407	15,424			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0					
30年度以降の事業費見込		0							



会計名			設備等改修事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	施設係		
10	5	1								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	幼稚園の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図る。	主たる内容	○老朽化した幼稚園設備の改修 ○幼稚園設備の延命化のための予防的な保全						
	位置づけ	関連計画		刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令								
		対象者	幼稚園児、保護者		事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>幼稚園遊戯室ステージ照明器具増設</li> <li>富士松北幼稚園遊戯室照明増設</li> <li>幼稚園監視カメラ更新</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>小高原幼稚園保育室照明取替</li> <li>重原幼稚園保育室照明取替</li> <li>小垣江幼稚園監視カメラ更新</li> <li>富士松南幼稚園防犯カメラ増設</li> <li>かりがね幼稚園便器取替等</li> <li>平成幼稚園便器取替等</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>富士松南幼稚園照明器具取替工事</li> <li>富士松南幼稚園便器取替等</li> <li>刈谷幼稚園便器取替等</li> <li>衣浦幼稚園便器取替等</li> <li>小高原幼稚園インターホン取替</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>富士松北幼稚園照明器具取替工事</li> <li>洋便、便座取替工事（富士松北、朝日、小垣江幼稚園）</li> <li>富士松北幼稚園園庭スピーカー補修</li> </ul>		
成果		老朽化した設備を改修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に設備を保全し、設備の延命化を図ることができた。								
課題		ガス管、給水管、冷暖房設備等の老朽化により、改修箇所は増加している。今後は、単年度に経費が集中しないよう、公共施設維持保全計画に基づき、改修計画を策定する必要がある。								
指標名称（単位）		実績値			目標値					
		26年度	27年度	28年度	29年度	31年度				
活動指標	改修箇所数（箇所）	17	14	18	8	10				
指標										
他市との比較検証	近隣市においても、施設保全計画に基づいて事業を実施しているが、計画のあり方は市によって異なり、当市では長寿命化に重点を置いている。									
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳				
	事業費 ①	5,316	18,425	12,963	16,055	合計	12,963,240 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	12,963,240 円		
		一般財源	5,316	18,425	12,963	16,055				
	職員人件費 ②	493	705	703	683					
	総事業費（①+②）	5,809	19,130	13,666	16,738					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		28年度特定財源名称					
28年度までの累積事業費		0								
30年度以降の事業費見込		0								

会計名			設備等補修事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	施設係		
10	5	1								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	幼稚園の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図る。	主たる内容	○老朽化した幼稚園設備の補修 ○幼稚園設備の延命化のための予防的な保全						
	位置づけ	関連計画		刈谷市次世代育成行動支援計画						
		根拠法令								
		対象者	幼稚園児、保護者	事業期間	～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>ハードディスク取替</li> <li>かりがね幼稚園屋外便所便器取替補修</li> <li>かりがね幼稚園汚水管補修</li> <li>照明器具修繕</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>住吉幼稚園図書室照明取替</li> <li>富士松北幼稚園スピーカー</li> <li>東刈谷幼稚園スピーカー</li> <li>おがきえ幼稚園スピーカー</li> <li>朝日幼稚園浄化槽放流ポンプ修繕、浄化槽内汚泥搬出修繕</li> <li>衣浦幼稚園緞帳取替</li> <li>小高原幼稚園緞帳取替</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>平成幼稚園オペレーター他修繕</li> <li>小垣江幼稚園オペレーター他修繕</li> <li>刈谷幼稚園他7園舞台装置修繕</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>衣浦幼稚園遊戯室音響設備修繕</li> <li>かりがね幼稚園職員室非常放送補修</li> <li>井ヶ谷幼稚園職員室空調機取替補修</li> <li>井ヶ谷幼稚園他1園舞台装置修繕</li> </ul>		
成果		消防設備やガス設備等の設備を修繕し、安全性の向上に努めることができた。								
課題		設備の老朽化により、修繕箇所が増加している。消火器、ガス調整器など対応年数があるものは期間を考慮して更新していく必要がある。また設備について、危険度が比較的高いものから順次補修を行っていく必要がある。								
		指標名称（単位）				実績値		目標値		
活動指標	補修箇所数（箇所）				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
					35	35	5	4	30	
指標										
	他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳			
	事業費 ①		2,475	3,052	2,593	3,645	合計	2,593,000 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	2,593,000 円		
		一般財源	2,475	3,052	2,593	3,645				
	職員人件費 ②		493	705	684	684				
	総事業費（①+②）		2,968	3,757	3,277	4,329				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0								
30年度以降の事業費見込		0								

会計名			一時保育事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	管理係		
3	2	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	保護者が出産、疾病や事故等により、緊急で一時的に保育できない場合に、児童を預かり子育て家庭を支援する。	主たる内容	最大月14日を限度に一時的な保育サービスを行う。 ○対象 生後6か月以上小学校入学前 ○費用 3歳未満児 日額2,000円 3歳以上児 日額1,000円 ○利用場所 おがきえ保育園、あおば保育園						
	位置づけ	関連計画		刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令								
		対象者	市民		事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 O 実績 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		申請理由別利用者数		申請理由別利用者数		申請理由別利用者数		申請理由別利用者数		
緊急 581人		緊急 652人		緊急 815人		緊急 850人				
非定型 1,649人		非定型 1,927人		非定型 1,549人		非定型 2,000人				
私的 2,160人		私的 1,825人		私的 2,128人		私的 2,500人				
成果		緊急（保護者の出産、疾病、事故等）、非定型的（保護者の労働等）、私的（育児疲れ等の解消）といった申請理由を明確にすることで、利用者のニーズに対応することができた。								
課題		定員超過で受入ができない場合の受入れ態勢の見直しが課題である。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		定員（人/日）			22	22	22	22	22	
成果指標	利用者数（人）			4,390	4,404	4,492	5,350	5,450		
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳			
	事業費①		53	44	43	588	合計	43,416円		
	財源	特定財源	53	44	43	588	需用費	43,416円		
		一般財源	0	0	0	0				
	職員人件費②		704	783	782	759				
	総事業費（①+②）		757	827	825	1,347				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費			0		給食費徴収金 一時保育利用負担金			
30年度以降の事業費見込			0							

会計名							担当部	次世代育成部		
一般会計			預かり保育実施事業				担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	幼稚園係		
10	5	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	通常の保育終了後または長期休業時に、預かり保育を希望する保護者の在園児を預かることにより、保護者の子育て支援をする。	主たる内容	○幼稚園での預かり保育の実施 ・対象者 出産、就労、傷病及び障害がある親族を看護、介護している保護者、緊急な事情で預かり保育を必要とする者 ・実施日 保育が行われる日並びに長期休業中の夏休み冬休み、春休み（3月末日まで）の平日（8月13日から15日、12月29日から翌1月3日は除く）						
	位置づけ	関連計画		刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令								
		対象者	幼稚園児、保護者	事業期間	平成16年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 計画 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		利用人数 26,839人		利用人数 38,611人		利用人数 47,902人		利用人数 39,000人		
成果		就労、母親の通院、祖父母の看護、兄弟の予防接種、学校行事やボランティアへの参加など、保育時間終了後、緊急時に支援が必要な保護者のニーズに応えることができた。								
課題		平成24年度より全園で就労条件を加え、平成27年度には定員の拡大や長期休業中の時間拡大を図り、保護者の多様なニーズに応えている。29年度からは利用時間が延長するため、今後も利用者の増加に伴う対応や保育の在り方について検討する必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標	定員の拡大（人）			20	40	40	40	40		
成果指標	利用人数（人）			26,839	38,611	47,902	39,000	42,000		
他市との比較検証	_____									
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳			
	事業費①		800	800	1,600	1,600	合計	1,599,813 円		
	財源	特定財源	800	800	1,600	1,600	需用費	1,599,813 円		
		一般財源	0	0	0	0				
	職員人件費②		1,408	1,567	1,563	1,517				
	総事業費（①+②）		2,208	2,367	3,163	3,117				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0		預かり保育利用負担金						
30年度以降の事業費見込		0								

会計名			設備等改修事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	施設係		
3	2	3								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	保育園の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図る。			主たる内容	○老朽化した保育園設備の改修 ○保育園設備の延命化のための予防的な保全				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
			根拠法令							
		対象者	保育園児、保護者			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	DO 実績	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>かりがね保育園空調設備更新</li> <li>日高保育園ダムウォーター更新</li> <li>かりがね保育園照明取替</li> <li>慈友保育園照明器具取替</li> <li>保育園監視カメラ更新</li> <li>配膳室建具改修</li> <li>音響システム改修</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>おがきえ保育園汚下水切替</li> <li>双葉保育園防犯カメラ設置</li> <li>かりがね保育園便器取替等</li> <li>さくら保育園便器取替等</li> <li>東刈谷保育園ガス配管改修</li> <li>富士松北保育園ガス配管改修</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>慈友保育園他4園電話機取替</li> <li>慈友保育園換気扇取替</li> <li>東刈谷保育園前室空調機設置</li> <li>東刈谷保育園暖房便座設置</li> <li>おがきえ保育園洋風便器化、暖房便座設置</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>双葉保育園洋風便器化、暖房便座設置</li> <li>双葉保育園自動火災報知設備受信機取替</li> <li>あおば保育園洋風便器化、暖房便座設置</li> <li>あおば保育園汚物流し取付</li> </ul>		
成果		老朽化した設備を改修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。								
課題		ガス管、給水管、冷暖房設備などの老朽化により、改修箇所は増加している。今後は、単年度に経費が集中しないよう、公共施設維持保全計画に基づき、改修計画を策定する必要がある。								
指標名称（単位）		実績値			目標値					
		26年度	27年度	28年度	29年度	31年度				
活動指標	改修箇所数（箇所）	9	6	9	4	7				
指標										
他市との比較検証	近隣市においても、施設保全計画に基づいて事業を実施しているが、計画のあり方は市によって異なり、当市では長寿命化に重点を置いている。									
C 事業コスト	単位：千円	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳				
	事業費 ①	48,638	8,852	13,687	6,300	合計	13,686,624 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	13,686,624 円		
		一般財源	48,638	8,852	13,687	6,300				
		職員人件費 ②	563	705	684	684				
		総事業費（①+②）	49,201	9,557	14,371	6,984				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0								
30年度以降の事業費見込		0								

会計名			設備等補修事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	施設係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	保育園の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図る。			主たる内容	○老朽化した保育園設備の補修 ○保育園設備の延命化のための予防的な保全			
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成行動支援計画						
			根拠法令						
		対象者	保育園児、保護者			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>あおば保育園2階廊下手洗流し補修</li> <li>保育園監視カメラハードディスク取替修繕</li> <li>日高保育園舞台装置修繕</li> <li>照明器具修繕</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>慈友保育園トイレ手洗器取替</li> <li>慈友保育園動力盤修繕</li> <li>おがきえ保育園給湯器修繕</li> <li>双葉保育園調理員休憩室空調機修繕</li> <li>かりがね保育園パンプセンサー修繕</li> <li>日高保育園空調機用給水設備漏水修繕</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>さくら保育園空調機修繕</li> <li>慈友保育園空調機修繕</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>かりがね保育園ダムウォーター修繕</li> </ul>	
成果		消防設備やガス設備等の設備を修繕し、安全性の向上に努めることができた。							
課題		設備の老朽化により、修繕箇所は増加している。消火器、ガス調整器など耐用年数があるものは期間を考慮して更新していく必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標	補修箇所数（箇所）		15	6	2	1	5		
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,009	758	1,557	400	合計	1,557,036 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	1,557,036 円	
		一般財源	1,009	758	1,557	400			
	職員人件費 ②		563	705	684	684			
	総事業費（①+②）		1,572	1,463	2,241	1,084			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			保育園整備事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	3					担当係	管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	待機児童が発生している状況を緩和するとともに、良好な保育環境の改善を図る。			主たる内容	重原幼稚園が住吉幼稚園と統合されることに伴い、重原幼稚園の現園舎を取り壊し、保育園として建て替えを行う。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者				事業期間	～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
				・土地の購入 重原本町一丁目7番1 1,523㎡ 重原本町一丁目8番1 522㎡ 重原本町一丁目9番1 642㎡		・保育所の運営方法の検討				
成果		保育園整備に伴い、土地を購入した。								
課題		平成32年4月の開園を目指すため、民設民営方式を基本とした保育所の運営方法を検討する必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標										
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		26年度 （決算）	27年度 （決算）	28年度 （決算）	29年度 （予算）	28年度 事業費内訳			
	事業費 ①		0	0	285,138	7,900	合計 285,138,000 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費 120,000 円			
		一般財源	0	0	285,138	7,900	公有財産購入費 285,018,000 円			
	職員人件費 ②		0	0	0	0				
	総事業費（①+②）		0	0	285,138	7,900				
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）			0	28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費			0							
30年度以降の事業費見込			0							

会計名 一般会計			東刈谷幼稚園大規模改造事業				担当部	次世代育成部			
款	項	目					担当課	子ども課			
10	5	1					担当係	施設係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	次世代育成・子育て支援								
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実								
	目的	老朽化による建物の損耗や機能低下の復旧を目的とする大規模な改造工事を行い、施設の保全及び保育環境の改善を図る。			主たる内容	幼稚園の園舎は、昭和40年代前半から順次建築されており、経年劣化による老朽化から破損等が各所に見られることから、大規模に改造工事を行い、施設の延命化及び予防的な保全を行う。					
	位置づけ	関連計画	公共施設維持保全計画					根拠法令			
	対象者	幼稚園児、保護者			事業期間	平成29年度 ~ 平成29年度					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
	BDO 事業実績 計画 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画			
		_____		_____		_____		・建物の損耗や機能低下の復旧を目的として大規模な改造工事を行なう			
		成果									
課題											
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度			
活動指標	大規模改造実施棟数（棟）			-	-	-	2	-			
指標											
他市との比較検証	近隣市においても、施設保全計画に基づいて事業を実施しているが、計画のあり方は市によって異なり、当市では長寿命化に重点を置いている。										
C 事業コスト	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳				
	事業費 ①		0	0	0	74,911	合計 0円				
	財源	特定財源	0	0	0	74,911					
		一般財源	0	0	0	0					
	職員人件費 ②		0	0	0	986					
	総事業費（①+②）		0	0	0	75,897					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称					
28年度までの累積事業費		0									
30年度以降の事業費見込		0									



会計名 一般会計			小垣江東幼稚園大規模改造事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
10	5	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	老朽化による建物の損耗や機能低下の復旧を目的とする大規模な改造工事を行い、施設の保全及び保育環境の改善を図る。	主たる内容	幼稚園の園舎は、昭和40年代前半から順次建築されてきており、経年劣化による老朽化から破損等が各所見られることから、大規模に改造工事を行い、施設の延命化及び予防的な保全を行う。						
	位置づけ	関連計画		公共施設維持保全計画						
		根拠法令								
		対象者	幼稚園児、保護者	事業期間	平成29年度 ~ 平成29年度					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		_____		_____		_____		・建物の損耗や機能低下の復旧を目的として大規模な改造工事を行なう		
成果										
課題										
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度			
活動指標	大規模改造実施棟数（棟）		-	-	-	1	-			
指標										
他市との比較検証	近隣市においても、施設保全計画に基づいて事業を実施しているが、計画のあり方は市によって異なり、当市では長寿命化に重点を置いている。									
C 事業コスト	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳			
	事業費 ①		0	0	0	0	合計 0 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0				
		一般財源	0	0	0	0				
	職員人件費 ②		0	0	0	986				
	総事業費（①+②）		0	0	0	986				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0								
30年度以降の事業費見込		0								